

仙台市議会報告

2019年秋号
〈令和元年第3回定例会報告〉

野田ゆずる 議会レポート

■発行／仙台市議会議員 野田ゆずる 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈3丁目7-29-D103 Tel&Fax 022(739)9630

■ご意見・ご要望がありましたら上記までお気軽にお寄せください。

今回の議会レポートは、令和元年第3回定例会の報告をさせていただきます。今定例会では、道路照明灯問題を受けて「決算・一般会計補正予算等審査特別委員会」を設置し、関連する決算や補正予算案、市長等の給与を減額する条例案、東北電力との和解案などの議案を審議しました。その結果、一般会計・特別会計決算を認定せず、和解案には付帯決議を付けることに決しました。

そのほか、地球温暖化対策、音楽ホールや市中心部震災メモリアル施設整備、いじめの再発防止、県の「みやぎ型管理運営方式」、台風19号への対応など、市政の幅広い分野で議論を展開しました。

今回のレポートは、一般質問で登壇した際の質問と答弁の要点、会派自由民主党代表質疑の主な質疑を記載させていただきました。是非、一読いただき皆様の仙台市政へのご意見を頂戴したいと考えております。

仙台市議会議員 **野田 譲**



令和元年第3回定例会 野田ゆずる一般質問より (抜粋)

ラグビーワールドカップについて

野田 グビーワールドカップが日本で開催され、熱戦が繰り広げられております。私は、仙台市がラグビーワールドカップを誘致するよう求めてきましたが、仙台市は誘致に立候補することはありませんでした。ここ仙台で開催されていたならばどれだけの経済効果があったのか、大変残念に思うわけでありませぬ。

そこで、釜石市開催のラグビーワールドカップの試合が地域に与えた結果・影響をどう捉えているのか。そして仙台市が今まで釜石市に何を応援してきたのか。そして短い期間ではあるがこれから仙台市が応援できる事は無いのか伺う。

答弁 釜石開催に向け仙台市陸上競技場でのPRイベントの実施を支援したほか、東北を周遊する外国人観光社を釜石へ円滑に送客するため東北の観光案内所の方々を集め試合会場など現地を見学する主催の研修会も行った。



仙台市議選に係る日程選定の経緯について

野田 セタやお盆の時期を避け、投票率向上を図るため参議院選と日程を分けたことにより選挙従事者の負担軽減、事務ミス防止の目的もあると説明していたが、参院選の開票ミス、市議選においても掲示板設置のミスがあり、日程を開けたことがミス防止に効果があったとは到底言えない、と認識しているところではあるが当局の見解を伺う。

答弁 まず第一に有権者の立場、投票率向上の視点に立ち、合わせて正確で円滑な選挙執行の観点も勘案して決定した。引き続き正確で円滑な選挙執行に取り組んでいきたい。

野田 私は、若者の投票率の向上につながる方策の一つとして、大学キャンパスや市立高校に期日前投票所を設置することも必須と考えるが如何か。

答弁 期日前投票者数の増加に伴い投票所の増設は重要な課題であると捉えており引き続き検討を深めていく。また大学や高校への期日前投票所の設置については、費用対効果の面で難があることなどの理由で取りやめた自治体もいくつかあり、そうした事例も参考にしながら課題等の整理を行っていく。

中心部の活性化について

野田 仙台都心再構築プロジェクトが発表された。この内容の概要について伺う。

答弁 喫緊の課題である老朽建築物の建て替え促進と企業誘致の受け皿となる高機能オフィスの整備に向け、新たな建て替え助成制度の創設や、市街地再開発事業の補助率の引き上げを行うものだ。

具体的には、容積率を最大で2倍にする緩和措置や駐車台数の大幅な削減を行う。地域の拡大についても準備協議会を立ち上げ検討を開始したところだ。

野田 仙台都心再構築プロジェクト発表からすでに2ヶ月以上経過し、反響はどのようなのか。すでに地権者等の具体的な反応や動きがあるのかどうか伺う。

答弁 各種関係団体から20件近く詳細な制度説明の依頼を受けるなど施策への関心は非常に高いものと受け止めている。

地権者から本プロジェクトの趣旨に賛同し新たな開発に向けた協議を進めるため本市への協議願いが提出されたところで、今後本市と地権者との協議も定例化することで具体的な計画づくりが進んでいくものと考えている。

野田 仙台駅前、さくら野百貨店跡地について、仙台市が積極的に係るよう要望してきたが、成果があらわれているのか。

答弁 旧さくら野百貨店の敷地については今年に入り開発に向け懸案となっていた地権者間の権利関係の調整という課題が解決し、新たな開発事業に向けて開発の主体となるデベロッパーの選定を含めた話し合いが進められている。



野田 激しさを増している都市間競争に勝ち残るためには、トップの思い切った決断と取り組みの本気度が問われる。市長の意気込みについて伺う。

答弁 企業ニーズにマッチした施策により、内外からの投資を呼び込み、本市の経済文化観光の中心的な舞台であり、東北の玄関口となる都心部の再構築が進む

よう、私が先頭に立って取り組みを重ね持続的な賑わいと経済活力の創出につなげていきたいと考えている。

県民会館跡地と市の音楽ホールの整備について

野田 県民会館跡地の再開発を仙台市が主導してやっていくという気持ちはあるか。私案だが、現在の県民会館跡地を仙台市が買い取り、県民会館を含む街区を一体的に再開発し、国内外の有名ホテルを誘致し、その中にホールを併設し民間活力を活かしたホール整備を目指す事は如何か。

答弁 県民会館の跡地を含む定禅寺通り沿いは、報告書に示された9000㎡以上の建築面積が確保できる要件は満たしていない。定禅寺通りの賑わいづくりにとどまらず、本市の都心のまちづくりにとって大変重要な意味を持つところであり、知事と早急にお話ができる機会を設けたいと考えている。

東北大学雨宮キャンパス跡地について

野田 商業施設の開業や大規模マンションの完成が加わった場合、周辺道路はかなりの渋滞が懸念される。改善する予定はあるのか。

答弁 駐車場の入庫を待つ自動車の列が影響しないよう、出入り口から敷地内に長い引き込み道路を設けるとともに、北六番丁通りから敷地に侵入するための右折及び左折便を増設することや信号処理を改善するなどの対策を行う。

野田 雨宮キャンパス跡地の大規模マンションや分譲マンション建設計画も実現されると、上杉山通小や上杉中学校の児童生徒が短期間に大幅に増加することが予想される。事前に抜本的な対策を打つことが必要だが、児童生徒数の予測の方法も含め対策を考えているのか。

答弁 上杉山通小学校、上杉中学校の現時点での推計では数年後に児童生徒数のピークを迎える見込みだが、マンション計画を考慮しても余裕教用室などにより両校とも現在の校舎で対応が可能と考えている。



本市の街路樹管理について

野田 管理が行き届かない生活道路の街路樹は、剪定等の維持管理のコストを考慮し、思い切って撤去しバリアフリー化のため歩道を拡幅するスペースとして活用しては如何か。

答弁 道路によっては、街路樹の根上りのほか伸びた枝葉が信号や標識を見えづらくするなど改善すべき箇所があることは認識をしている。現在適切な維持管理により、その価値を向上させるために令和3年度中をめぐりして街路樹マネジメント方針を作成している。

野田 街路樹管理のマネジメントを作成するにあたっては、地域住民に丁寧な説明を行った上で、地域が親しみと誇りを持つ街路樹にすべきと考えるが、市長の認識は如何か。

答弁 杜の都の重要な要素である街路樹は、景観の向上や生活環境の保全、木陰の形成など、都心に潤いと安らぎをもたらしている。街路樹の適正な維持管理により、価値を向上させるとともに、都市の魅力を高める(仮称)街路樹マネジメントプランを作成している。

令和元年第3回定例会 自由民主党代表質疑より (抜粋)**平成30年度施策の成果と課題について**

質問 郡市長が自身の権限と責任において最初に編成したのが平成30年度予算であり、平成30年度市政方針だ。

どのような成果を上げ、また、課題として残ったものは何か概要を伺う。

答弁 厳しい財政状況の中、喫緊の課題である教育環境の整備や、いじめ対策、子育て支援などに力を注ぐとともに、経済の活性化や、復興事業を含む防災環境都市づくりなど、将来のまちづくりに向けた一定の道筋をつけることができたと考えている。

しかし、復興の次に向けたまちづくりにおいては、持続的な活力創出に向けた取り組みが重要であって、都市の活力の源泉となる都市の再構築、また、地域企業の活性化などの産業政策、子育て世代に選ばれる街の実現、これを目指していく考えた。

道路照明灯問題について

質問 東北電力に対する過払い額は約9200万円、未払い額は約2300万円だ。原因の徹底究明、再発防止策の取りまとめとその実行、責任の所在の明確化を求める付帯決議を可決した。ようやく責任のあり方を示されたが、誰と誰がどのような協議を行い、どのような考えに基づき今回の和解案に至ったのか。

答弁 高橋副市長が中心となって東北電力の執行役員と協議を行ってきた。

当初、未払い金は全額を本市に請求することが基本で、また、過払金については約款上返還できないと示された。

一方、本市としては電気料金は市民の皆様方の税金でまかなわれていることや、議会での議論を踏まえ、東北電力に対し

て過払金の返還を求め、また未払い分について時効の考え方も示しながら協議を重ねた結果、一定の理解をいただいた上で、過払いについては協力金という形で寄付をいただくこととなり、未払いについては過去10年分の電気料金を市が支払うことに至った。

質問 市長と副市長の減給額の合計はたったの139.8万円であり、職員に協力を求めるとする1720万円と合わせても1859.8万円であり、過払い額9200万円に対する補填率は20%に過ぎない。このようなことで組織として責任を果たせるとお考えなのか。

また、職員による補填額を1720万円とする合理性を見いだすことはできない。100歩譲っても3440万円とすべきではないか、如何か。

答弁 今回の過払い総額から東北電力に負担いただく分を控除した額は3440万円であり、これが実質的に負担することになる額であると認識している。過去の最高裁の判例等を踏まえて、部長級以上の職員を中心に協力を呼びかけ、50%の1720万円を補填することとした。

質問 職員による補填のスキームが示されていない。具体的な内容について示すべきだが、如何か。

答弁 補填にあたっては、職員互助会から一時的に資金を借り受け、本年度中に1720万円を一括して補填していきたいと考えている。加えて、局長親睦会の会員に年間2万円、次部長親睦会の会員で年間1万円を追加で徴収し、おおむね5年程度をかけて返済にあてていく考えた。

平成30年度決算について

質問 平成30年度決算では、税源移譲等により市税収入が大幅に伸びているが、税源移譲分を除いた税収の評価について伺う。

答弁 税源移譲による市税の増税分は189億円であり、これを除いた市税収入は約1952億円、対前年度比で約40億円、約2.1%の増となっている。増収の主な要因は納税義務者数の増加により、個人市民税が増収となったことと、固定資産税が増税になったことによるもので、本市における税収基調は堅調に推移しているものと認識している。

質問 市税収入が堅調に伸びているとはいえ、歳出は扶助費が確実に増加してきており、安定した財政運営が可能なのか危機感を持つところだ。当局としては財政状況をどのように分析しているのか伺う。

答弁 市税収入の増加があったものの、一般財源は頭打ちであるという状況に対して、生活保護費や障害者福祉などの扶助費を含む義務的経費が増加するという構造は継続している。加えて少子高齢化・人口減少社会の進展等により、市税収入の大幅な伸びが見込めないことを踏まえると、今後の財政運営はさらに厳しさを増すものと認識している。

高齢者の雇用促進について

質問 高齢者の雇用促進に関する組織上の管轄はどちらか。「少子高齢化の進展と高齢者の活躍」という大きなテーマに課題意識を持って、他の組織も巻き込んだ取り組みが必要だが、如何か。

答弁 高齢者の雇用促進は就労する高齢者側だけではなく雇用する企業側も含めた総合的な取り組みが重要だ。地元企業を対象に高齢者を含め多様な人材が活躍できる環境の構築を支援する経済局と、高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援する健康福祉局が連携をして組織の枠を超えた取り組みを進める必要があると考えている。

教育委員会の事案対応について

質問 仙台市は「いじめ問題」が多発し、それに対する対応をめぐってさまざまな批判もあった。全国的に見て仙台が「いじめ問題」が多い都市という印象を持たれているのではないかと危惧している。事案に対する対応・体制が問題だ。事件が発生した際はチームで学校に赴き、ヒアリングや資料の整理提出、メディア対応などを学校と一緒に取り組むチームが必要であると考えているが所見を伺う。

答弁 重大事案等の対応では、正確な情報による事実の把握、保護者や関係機関との連携、解決に向けた方策の検討と実施、報道機関への対応など短時間に多くの判断が求められる。学校を含めた教育委員会全体が適切な役割分担のもと、緊密な連携体制を構築し、組織として総合的に対応することが肝要であり、職員が持てる力を発揮し行動することができるよう効果的な対応に努めていく。

その他の質疑項目

- 県水道事業へのコンセッション方式導入について ● メモリアル拠点と防災教育機能について ● 民間活力の導入について など、多岐にわたり質疑を行いました。

声をお聞かせください

仙台市や地域に思う事または、行政や国に対して思う事など皆様のお考えをお聞かせください。下記のハガキにお書きいただき、お近くのポストにご投函お願い致します。

郵便はがき

981-3190

(受取人) 泉区上谷刈3丁目7-29 D棟103

仙台市議会議員(泉区)

野田 ゆずる 行

料金受取人払郵便

泉 局 承 認

316

差し出し有効期間 2020年1月31日まで

切手不要

あなたの声をお聞かせくださいお聞かせください



Form with fields for name (お名前), address (ご住所), phone number (電話番号), and comments (ご意見). Includes a note about data usage.

皆様からご記入いただきました個人データは「野田ゆずる議会報告」等の連絡などに使用しそれ以外の使用はいたしません。